

2023.4.1
Vol.257

あか



Contents vol.257

- わがまちのかわ◎第53回吉富町 … P1～P2
ふくおか川の大掃除活動報告 … P3～P4
ふくおか水もり自慢!活動発表 … P5～P6
水防演習(行事告知) … P7
令和4年度 第2回福岡県災害復旧実務講習会の報告 … P8
ふくおかの身近な川とさかなを知ろう!
No.12 ビリンク、ヒナハゼおよびヒモハゼの分布と生態について … P9～P10
河川協会からのお知らせ

郷土ふるさと 福岡の河川を知る わがまちのかわ



第53回 吉富町



吉富漁港側から見た吉富町。左が山国川、右が佐井川

吉富町の概要

吉富町は福岡県の最東端に位置し、東は一級河川山国川を境に大分県中津市と、西は豊前市、南は築上郡上毛町と接し、北は波静かな周防灘に面する東西1.8km、南北4.0km、面積5.72平方キロメートルと「九州で一番ちいさな町」です。人口も約6,600人と面積に対して程よく、小さいからこそ一人ひとりの顔が見え、心が通いあう穏やかな地域で、自然にも囲まれ北九州から50km圏内に位置する田園風景が広がる町です。

吉富町が位置する京築地区は、1年を通じて雨が比較的少なく、冬は暖かく、夏は涼しい本当に住みよい町です。吉富町は昭和17年5月19日に町制を施行し、「吉富町」として現在に至っています。「吉」と「富」という縁起の良い文字が並ぶ吉富町は、令和4年度に町制施行80周年を迎え、さらに輝く未来へ向かって希望あふれる年となるよう記念式典や様々なイベントを催し、盛大に祝うことができました。

また、文化の面では、吉富町の応援団長として町をPRする「かみんくん」のモデルとなっている住吉大神をはじめとする47体の傀儡子(くぐつ)が舞う「細男舞・神相撲」(くわしおのまい・かみすもう)があります。この他にも、

京築神楽が周辺市町で伝承されており、吉富町では2つの神楽講が、それぞれ活発な活動を行っています。

吉富町は、東西に一級河川山国川と二級河川佐井川が流れ、川に挟まれている町でもあります。山国川は、起点の大分県中津市山国町から耶馬渓を経て、周防灘に流れる総延長約56kmの河川です。県境の山国川に架かる山国橋は、昭和初期のレトロな面影を残したレンガ造りの橋で、今も中津市との重要な往来となっています。

山国川河川敷では、平成30年度から国土交通省と共に「山国川かわまちづくり事業」に着手しており、令和7年3月には新しい山国川緑地として生まれ変わろうとしています。水辺に親しむ緑豊かな憩いの場として、休日には自然を楽しむたくさんの人々が集まる賑やかなスポットとなり、さらに活気のある町になることを期待しています。

そんな吉富町は、「ちょうどいいまち 吉富町～ひとも ゲンキ！まちも元気！～」をスローガンに、今後は脱炭素事業の取り組みをはじめ、町民みんなで協力しあい、まちづくりを進めています。

くわしおのまい かみずもう

細男舞・神相撲(国指定重要無形民俗文化財)

西方の総大将である住吉大神と東方の神様との押し合い相撲です。八幡古表神社にて4年に1度、奉納されています。次回は、令和6年8月上旬の予定です。

山国橋(近代土木遺産)

昭和初期のレトロなレンガ造りの橋です。福岡県と大分県とが半分ずつ施工したので、橋脚の形が福岡県側(写真奥)と大分県側(写真手前)で異なっています。

山国川かわまちづくり事業

平成30年度から国土交通省と共に進めており、せせらぎ水路、オートキャンプ場、ドッグラン施設、バスケットコート等を整備します。令和7年3月完成予定です。

乾衣祭

細男舞・神相撲の御神像に着せる着物(御神衣)を年に1度虫干しする行事。約1,000枚の色彩豊かな衣が社殿を埋め尽くすさまは圧巻です。

日豊本線山国川橋梁

勇壮に走り抜ける電車を間近で見ることができ、多くの鉄道ファンが集まる大迫力のビュースポットです。

佐井川橋(近代土木遺産)

佐井川に架かる佐井川橋です。大正9年に建設された橋で、おしゃれな円形模様の高欄が特徴的です。

3年ぶりに

「ふくおか川の大掃除」を開催しました!

令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止していました「ふくおか川の大掃除」を、今年度は感染予防を行いながら開催することができました。当日は464名の地域・近隣学校の皆さん、板櫃川をきれいにする会さま、(公財)タカミヤ・マリバー環境保護財団さまが集合し、福岡県職員と共に、河川愛護への熱い思い(草刈り・清掃)を分かち合いました。

「ふくおか川の大掃除」は、

- ・河川愛護の活動・思想を広く知ってもらう。
- ・河川についての理解と関心を深めてもらい、河川愛護活動を体験してもらう。
- ・良好な河川環境の保全・再生を推進するために、地域の皆様・市民の皆様・行政などが一体となって行う。

この3つのキーワードを目的に、毎年10月をクリーンリバー推進期間としており、第4日曜日は統一活動日として、今年で18回目の開催です。

近くで生活しているけれども、なかなか交流のない世代が一堂に集い、400袋以上の雑草を集めなど、大いに盛り上りました。

当日の様子は下記のとおりです。

日 時 令和4年10月23日(日)10時から

内 容 草刈り、清掃

集合場所 到津八幡公園(小倉北区上到津1丁目2)

対象河川 板櫃川(小倉北区上到津)

① 10時

圧巻の人数での開会行事です!
福岡県立小倉高等学校・小倉工業
高等学校・小倉西高等学校、学校
法人東筑紫学園東筑紫学園高等
学校の生徒だけで約250名の参加
があり、フレッシュさが目立ちます。



② 10時10分

板櫃川の草刈り・清掃開始です。
普段使い慣れない竹ぼうきや鎌の使
い方を年長者に教わりながら和氣あ
いあいと河川をキレイにしています。



① 10時40分

河川愛護事業イメージキャラクターである「よみガエルくん」も応援に駆け付けました。子どもたちに大人気で、参加者にエールを送りながら、全清掃箇所を周りました。



② 11時

河川の雑草を全部抜く勢いでラストスパートです。準備していたごみ袋(300袋)では不足したので、急いで100袋以上追加しました。



③ 12時30分

楽しい時間はあっという間に過ぎました。参加者から、来年もやって欲しいという熱い要望があり、事務局としても嬉しい限りです。毎年地区を変えて開催していますので、来年度は読者の皆さんも参加してみませんか？



日 時：令和4年10月23日（日曜日）10時から
会場：少ヶ川河川敷
集合場所：北九州市立小倉北区上飯田1丁目2
内 容：清掃、清掃
特 約：城櫻川（いとうじつがれ）をきれいにしたい方
当小学生以下は保護者と一緒に参加してください
備 考：
・大人用ゴミ、隕石は準備していますが、着脱から使い慣れて
いるものがある場合は、お持ちください
・ケガを防ぐため、帽子、長袖長ズボン、
動きやすい服類、湿きなれた運動靴
を着てください
・万が一のためにボランティア保険に加入しています
・駐車場は北九州市立小倉北区上飯田1丁目2
4丁目3-17です。駐車場がありますので、なるべく
お乗り合わせてお越しください



第19回

ふくおか 水もり 白慢! in 北九州で発表

NPO法人直方川づくりの会 坂本 榮治

めだかの学校

遠賀川の中流域にある遠賀川水辺館では、目の前に広がる緩傾斜護岸と緑のフィールドが人々の心を癒してくれます。

また、同柳亭には、環境学習の為のビオトープ(愛称・春の小川)があります。

この遠賀川水辺館を拠点に周辺の自然環境フィールドを活用した自然体験活動「めだかの学校」を開催しています。

めだかの学校では、～だれが生徒か先生か～をキーワードに次の3つの活動をしています。



第1土曜日 遠賀川を描こう

遠賀川周辺にある草花や魚・野鳥などを描きます。



第3土曜日 遠賀川生き物調査隊

ビオトープ(春の小川)で生き物調べをします。



第4土曜日 すずめ教室

遠賀川にやって来る野鳥の観察をします。



めだかの学校の参加者は、直方市内だけでなく北九州市や飯塚市、宮若市、鞍手町、小竹町など多方面から来ています。対象は小学生ですが、就学前の子どももいます。中学生になるとサポーターとして参加します。

遠賀川生き物調査隊



＼ タイコウチがエビ捕まえた! /
食べ始めたよ!



遠賀川を描こう



アカハラをしいくしたよ! (遠賀川生き物調査隊)

永丸小学校6年 廣瀬 達真



廣瀬達真君は、遠賀川生き物調査隊で生き生きと活動しています。夏休みの自由研究で、カマキリやタイコウチの観察をし、観察記録にまとめました。本年度は、里山のアカハライモリを観察しました。

毎朝起きると観察します。3匹のアカハライモリは7匹の赤ちゃんを産みました。が残念なことに5匹が死にました。

育て方はネットで調べたり両生類の研究をしている大学生に尋ねたりして育てています。

生き物への关心と愛情が学年が進むにつれて高まりつつあります。中学生になりどのように成長するか楽しみです。

遠賀川親めだかの会

遠賀川親めだかの会が発足して4年目です。遠賀川水辺館を拠点に活動しています。子どもだけでなく親たちも楽しく勉強しようと「遠賀川親めだかの会」と名前を付けました。主な活動は次の通りです。

- 水槽リニューアルプロジェクト
- 親子で生き物調べ 遠賀川の上流から河口の汽水域までの生き物を展示したいと考えています。
- 他の河川の視察研修

水槽リニューアルプロジェクト



親子で生き物調べ

遠賀川の支流「鹿毛馬川」で生き物調べをしました。
鹿毛馬川はきれいな川でした。



河口堰近くの砂地で生き物調べをしました。

他の河川の視察研修

山国川の視察研修をしました。

ダムの見学



遠賀川流域子ども水フォーラム

水辺館のビオトープ「春の小川」に生息する外来種ウチワゼニクサの観察と駆除の研究をしています。直方高校の文化部の活動場所として水辺館が活用されています。NPO直方川づくりの会としても積極的に支援しています。そこで、熊本で開催された水サミットでは、ユース部門でウチワゼニクサの研究発表をしました。ここで、他県の高校生との交流が出来ました。

自然科学部

水サミット熊本発表



自然科学部は疑問や興味のある事について研究しています。

その中で、2018年発足以来続けているのがウチワゼニクサです。

その他の活動

水生生物調査



水辺館のボランティア



お知らせ

令和
5年度

遠賀川総合水防演習 が開催されます

入場無料

「総合水防演習」は、①水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚、②地域社会の防災意識向上、③災害対処能力の更なる向上、の3つを目的として開催されます。

当日はヘリによる救助訓練や消防団員による水防工法の実演、排水ポンプ車をはじめとした防災車両の公開などが行われます。

日 時 令和5年5月14日(日) 9:30~11:30 ☆小雨決行

会 場 福岡県飯塚市立岩地先(遠賀川河川敷運動広場)

主 催 国土交通省九州地方整備局、福岡県、飯塚市

参加団体 北九州市、中間市、直方市、宮若市、飯塚市、田川市、嘉麻市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町
直方市消防団、宮若市消防団、飯塚市消防団、田川市消防団、嘉麻市消防団、小竹町消防団、鞍手町消防団、桂川町消防団、香春町消防団、添田町消防団、糸田町消防団、川崎町消防団、大任町消防団、赤村消防団、福智町消防団、陸上自衛隊第4師団、気象庁福岡管区気象台、福岡県警察本部、飯塚地区消防本部、日本赤十字社福岡県支部、九州防災エキスパート会、遠賀川災害時等応急対策協定会社 等

協 賛 全国水防管理団体連合会、(一財)河川情報センター、(公社)日本河川協会



水防演習会場／防災展会場 案内図



同時
開催

防災展

時 間 9:30~15:00

会 場 飯塚市役所駐車場

入場無料

第2回

令和
4年度

福岡県災害復旧実務講習会の報告

日 時 令和4年12月23日(金) 10:00~16:20

場 所 福岡県建設技術情報センター 大研修室

令和4年度福岡県災害復旧実務講習会(第2回)(主催:福岡県河川協会)を開催し、県土整備事務所及び県内市町村から30名の方にご参加いただきました。

本講習会では令和4年の災害査定を振り返り、今後に備えて災害復旧の留意事項等について説明を行いました。

また、国土交通省九州地方整備局の平岡技術検査官、下尾崎技術検査官にお越しいただき、災害査定申請時の留意点について、査定事例を用いて査定官の視点で講話いただき、大変有意義なものとなりました。

さらに、同じく国土交通省九州地方整備局の西野河川保全専門官から河川メンテナンスについて講話いただき

ました。災害復旧事業は、日常の維持管理が適切に行われていることが大前提となります。昨今、社会資本ストックの急速な老朽化が懸念されており、施設管理者の責務である維持管理の重要度は今後ますます高まっていくと考えられます。その点においても、非常に有意義なものとなりました。

受講者からは、「大変勉強になった」、「ためになった」との感想をいただいております。

次回の講習会も参加者がスキルアップできるように企画してまいりますので、今後多くの方のご参加をお待ちしております。

令和4年度福岡県災害復旧実務講習会 (第2回)プログラム

1. 開会挨拶
2. 令和4年災害査定の総括
3. 災害復旧事業費の国庫負担金交付申請手続きと精算・成功認定等について
4. 災害復旧事業の継続手続きについて
5. 災害復旧事業に関する留意事項
6. 災害復旧事業の設計変更と合併・合冊について
7. 道路災害復旧の留意点について
8. 河川災害復旧の留意点について
9. 砂防災害復旧の留意点について
10. 都市災害復旧事業等について
11. 災害復旧の留意事項
12. 河川メンテナンス

アンケートに寄せられた声

- ・国交省からの講話はいつもためになるので、今後も継続してほしい。
- ・説明は基本的にわかりやすかった。
- ・本講習会を通して理解できた部分はありますが更に災害手帳等を読み込み理解度を高めていきたいと思う。



講習会の様子



国土交通省 九州地方整備局
企画部 技術検査官 平岡様



国土交通省 九州地方整備局
河川部 河川保全専門官 西野様

ふくおかの身近な川と さかなを知ろう！No.12

いぬい
乾
りゅう てい
隆帝

ビリンゴ、ヒナハゼおよびヒモハゼの分布と生態について

乾です。前号では、河川水辺の国勢調査のデータを用いて、アベハゼ、ウロハゼおよびチチブの全国における分布パターンと生態の関係性について書いていきました。今回も引き続き、ハゼ類の分布と生態について、分布河川数の多かった順に説明していきたいと思います。

1992年から2017年までのデータを集計した結果、生息する水系の数が8番目に多かった種がビリンゴ *Gymnogobius breunigii*(図1)です。109水系中66水系で生息が確認されました(図2)。ビリンゴは、全長が約5cm程度の魚です(佐原 2005)。本種は、北は北海道の天塩川から、南は熊本県の球磨川まで分布しています。これまで登場してきたハゼ類の中では比較的広域分布の種で、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の全地方に分布しています。ただ、マハゼやアシロハゼのように、どの河川にでも分布している訳ではないというのが本種の分布の特徴です。例えば、北海道の太平洋側や、中部地方の遠州灘に流入する河川では、確認されていない河川が目立ちます。実際に分布している河川と分布していない河川の環境特性を比較したわけではないのですが、本種が分布していない河川は、河口まで比較的急勾配で、外洋に流入する、明確な汽水域を有さない河川が多い印象があります。本種は、アナジャコ類(道津 1958)やスナモグリ類(乾ほか 2011)の生息孔に産卵するという生態的特徴を持っています。よって、アナジャコ類やスナモグリ類が生息できるような砂底や砂泥底の汽水域が発達しやすい河川を中心に分布しているのではないかと考えられます。

生息する水系の数が9番目に多かった種がヒナハゼ *Redigobius bikolanus*(図3)です。ヒナハゼは、109水系中48水系で生息が確認されました(図4)。ヒナハゼは、全長3cm程度の魚です(辻 2005)。ヒナハゼは、前号で紹介したウロハゼに近い、比較的南方寄りの分布をしていて、北海道および東北地方では確認されていないという特徴があります。北は富山県の黒部川から、南の肝属川まで分布しています。関東地方以南・以西の太平洋側では、比較的多くの河川で確認されているのですが、伊勢湾に流入する河川や、有明海に流入する河川では確認されていません。本種は、琉球列島以南にも分布している種ですので、太平洋側では、その河川の河口に黒



図1 ビリンゴ

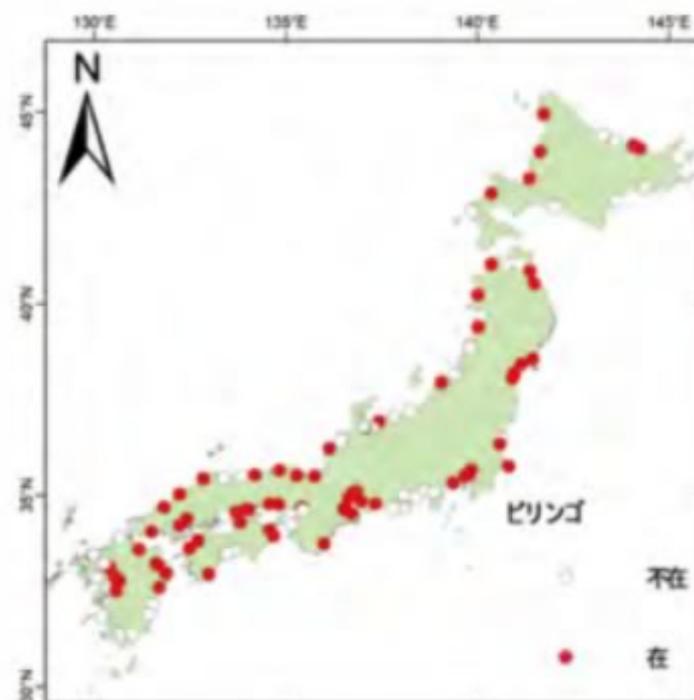


図2 ビリンゴの生息河川

潮の影響が及ぶかどうかが、本種の分布に関係しているのかもしれません。日本海側では、新潟県の河川(荒川、阿賀野川、信濃川、関川、姫川)からは確認されていない一方、富山県以内では比較的多くの河川で確認されていますので、日本海側についても、水温だけでなく、対馬海流によって分布が左右されている可能性も考えられます。本種は、比較的低塩分の汽水域を中心に生息しており、河川によっては純淡水域にまで生息しているので、太平洋側、日本海側ともに、生息可能な水温で、かつ暖流の影響を受ける河川であれば、明確な汽水域を有さない河川でも分布しているのではないかと思われます。

生息する水系の数が10番目に多かった種がヒモハゼ *Eutaeniichthys gilli*です(図5)。ヒモハゼは、109水系



図3 ヒナハゼ

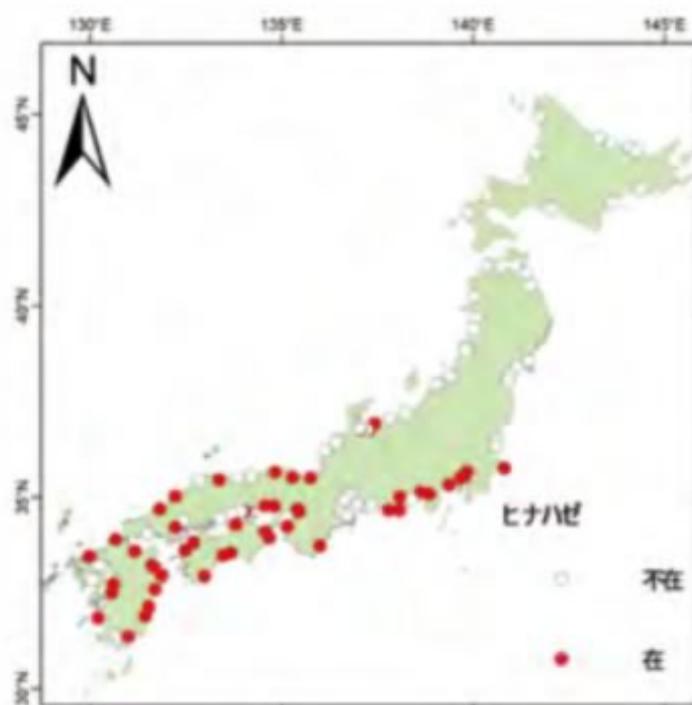


図4 ヒナハゼの生息河川



図5 ヒモハゼ

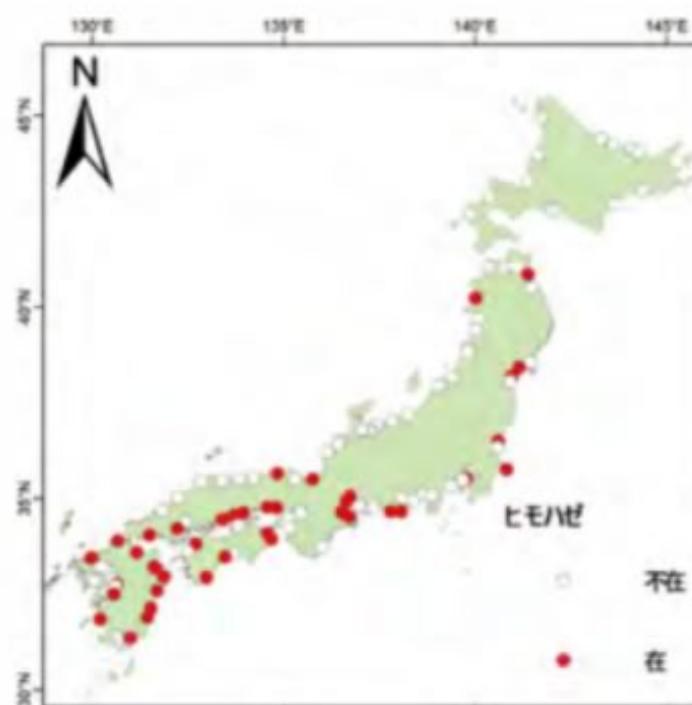


図6 ヒモハゼの生息河川

中41水系で生息が確認されました(図6)。ヒモハゼは、全長6cm程の魚です(鈴木・渋川 2021)。本種は比較的広域に分布していますが、北海道、北陸地方および中国地方の日本海側では確認されていません。北は青森県の高瀬川から、南は鹿児島県の肝属川まで分布しています。九州地方や四国地方、中国地方の瀬戸内海側、近畿地方および中部地方では多くの河川に分布しているのですが、東北地方では、高瀬川、鳴瀬川、名取川、および米代川、関東地方では、久慈川、利根川および多摩川といったように、限られた河川にしか分布していません。本種は、ビリンゴ同様、アナジャコ類やスナモグリ類の生息孔に産卵するという生態的特徴を持っています(道津 1955、邊見ほか 2014、乾 2015)。よって、ビリンゴ同様、アナジャコ類やスナモグリ類が生息できるような砂底や砂泥底の汽水域が発達しやすい河川を中心に生息しているのではないかと考えられますが、北海道に分布していないことや、日本海側に分布する河川が少ないうことから、ビリンゴに比べて分布する河川数が少なくなっています。ヒモハゼとビリンゴの好適環境を定量的に比較した研究例は無いですが、ビリンゴのほうが生息可能な水温や塩分、産卵可能な底質、利用可能な甲殻類の種数、あるいは生息孔のサイズ等が幅広いため、このような分布の違いが生じている可能性が考えられます。

次号は、出現河川数第11位以降の種について、今回同様に説明していきたいと思います。

謝辞: 河川水辺の国勢調査のデータは、公益財団法人 リバーフロント研究所からご提供いただきました。厚く御礼を申し上げます。

引用文献:

- 佐原雄二:ビリンゴ、山溪カラー名鑑 日本の淡水魚、山と渓谷社、2005
- 道津嘉衛:ビリンゴの生活史、魚類学雑誌 3, pp. 133-138, 1954
- 乾 隆帝・品田裕輔・川岸基能:津屋崎入江におけるビリンゴ *Gymnogobius breunigii* (Steindachner, 1880) とチクゼンハゼ *G. uchidai* (Takagi, 1957) の産卵状況、日本生物地理学会会報 66, pp. 165-171, 2011
- 辻 幸一:ウロハゼ、山溪カラー名鑑 日本の淡水魚、山と渓谷社、2005
- 鈴木寿之・渋川浩一:新版 日本のハゼ、平凡社、2021
- 道津嘉衛:ヒモハゼの生活史、日本生物地理学会会報 16-19, pp. 338-344, 1955
- 邊見由美・岩田洋輔・伊谷 行:ヒモハゼとクボハゼによる干潮時のヨコヤアナジャコの巣穴利用、日本ベントス学会誌 69(2), pp. 69-75, 2014
- 乾 隆帝:ヒモハゼ、レッドデータブック2014 : 日本の絶滅のおそれのある野生生物、ぎょうせい、2015

いぬい
りゅうてい
乾 隆帝 - RYUUTEI INUI -

- 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 教授
- 応用生態工学会編集委員
- 土木学会水工学論文集編集委員
- 環境省レッドリスト検討委員
- 主な著書/
- レッドデータブック2014 4 汽水・淡水魚類—日本の絶滅のおそれのある野生生物—(2015)
- 角鱗 福岡県の希少野生生物—福岡県レッドデータブック2014(2014) など

\ 地域のかわをもっと元気に!! /

河川愛護活動に参加しましょう

河川愛護活動とは?

活動区間を決めて支援制度に登録していただき、福岡県から支援を受けながら、お住まいの地域の川の除草・清掃などの活動を行うものです。

※活動中の河川愛護団体・企業が実施している区間には重複登録が出来ませんのでご注意下さい。



<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kasenaigoo.html>

河川愛護の詳細・登録については

福岡県 河川愛護

検索



令和5年度 災害復旧事業に係る研修及び講習会予定一覧

日程/会場	研修・講習会名	主 催
令和5年4月28日(金) 福岡県中小企業振興センター	(第1回) 福岡県災害復旧実務講習会	福岡県河川協会
令和5年5月15日(月)~19日(金) 北九州・筑豊・福岡・筑後北部・筑後南部の各庁舎を巡回し開催する予定	災害復旧事業ブロック講習会	福岡県県土整備部 河川管理課 道路維持課
令和5年5月18日(木)~19日(金) 砂防会館別館(シェーンバッハ・サポー)	令和5年度 災害復旧実務講習会	(公社) 全国防災協会
令和5年5月22日(月)~23日(火) 福岡県建設技術情報センター	災害復旧実務研修	(公財)福岡県建設 技術情報センター
令和5年12月下旬 【令和4年度実績:12月23日】	(第2回) 福岡県災害復旧実務講習会	福岡県河川協会

※ いずれの研修も、県内市町村及び県土整備事務所の災害復旧事業担当者を対象としています。

編集後記

昨年12月の災害復旧実務講習会(8ページ参照)は、あいにくの厳しい寒波と降雪により、欠席の方が目立ちました。冬季の研修会は、悪天候でも出席しやすいよう計画すべきだと痛感しました。

(山本・北川)

◆ STAFF

発行・編集 福岡県河川協会(福岡県県土整備部河川管理課内)
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-633-2826(直通)
FAX:092-643-3669

企 画 アロー印刷株式会社

福岡県河川協会ホームページ

<http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/>

